

連合栃木女性委員会 NEWS



連合栃木 3.8 国際女性デー

すべての女性が尊重され、
安心して働き、生きられる社会をつくる日

Part1 「街宣アピール活動」

3月8日、国際女性デーのアピール活動として、JR 宇都宮駅西口にて街宣活動を行いました。街宣車に乗っての街頭アピール、そして多くの方に知ってもらうためカイロを入れたアピールチラシを配布しました。

街宣車の上は思った以上に高く揺れていたのが緊張しましたが、それでも自分の声は、多くの方の耳に届いているのだと信じて訴えさせていただきました。国際女性デーの街宣活動を初めて経験しましたが、休日ということもあり、たくさんの人々が行き交う中での街頭アピールは、とても貴重な体験になりました。

このアピールを聞いたり、チラシをご覧になった方が少しでも国際女性デーに興味を持ってくれることを願います。

幹事 田中明子（JP 労組）



「とちぎクミジョの交流カフェ」講演・グループワーク

Part2

誰もが働きやすいより良い職場作り
～“言える化”してモヤモヤ解決！～

ワーク・ライフ・バランスによる
相乗効果を語る▼高嶺先生



春闘情勢と課題を説明▲
金子副事務局長

同日の午後からは、ララカフェ(宇都宮市下荒針町)にて(株)ヒューマンリッパルの高嶺佳子氏をお招きし、学習会を開催しました。

グループワークは、4～5名の5グループに分かれて行いました。

まず、アイスブレイクとして「職場の問題かるた」を行い、楽しみながら自然と会話が生まれました。参加者同士の緊張も和らいだところで、高嶺先生より、日本の男女共同参画の状況をはじめ、男性の家事・育児参加時間やジェンダーギャップ指数を国別に比較したデータについて講演がありました。グラフを用いた説明により、世界と比べた日本の現状を具体的に知ることができました。

続いて、グループごとにかかるたの札の中から1枚を取り上げ、「なぜその問題が起きてしまうのか」「どのような解決策が考えられるのか」について話し合いました。約50種類近くある札の中から、5グループ中3グループが同じ【**わ**「私が倒れたらどうするの？」】を選んでいったことが印象的で、共通する悩みを抱えている参加者が多いことを感じました。

話し合いでは、付箋に意見を書き出す方法を用いたことで、一人ひとりの考えを可視化しながら共有でき、多様な視点を集めることができました。この方法は、今後の話し合いの場面でも活用していきたいと感じました。

幹事 永藤友巳（電機連合/東芝ライテックユニオン鹿沼支部）



▲自己紹介の前にかかるた取り



▲かかるたの札からモヤモヤ選び



▲グループごとにモヤモヤ解決を発表

Part3

「とちぎクミジョの交流カフェ」



コーディネーター・奈良幹事（労済労連）



カフェタイムメニュー

★ホットコーヒー

★生姜入りリゾボスティ

★ガトーショコラ

※グルテンフリー・ヴィーガン対応
（小麦粉、乳製品、卵不使用）

「羊毛フェルトを使用したバラづくり」

グループワークの後は、ガトーショコラをいただきながらカフェタイムを取り、和やかなひととき「とちぎクミジョの交流カフェ」を過ごしました。

その後、奈良幹事がコーディネーターを務め、羊毛フェルトでバラを作るワークショップを行いました。バラは、女性の尊厳や人権を象徴するモチーフとされています。

羊毛を専用の針でチクチクと刺して花びら8枚と葉を作り、さらにそれらを組み合わせながら刺し固めていくことで、接着剤を使わず立体的なバラの形に仕上がっていました。

限られた時間の中でしたが、皆さん楽しみながら夢中になって取り組まれていました。参加者それぞれの個性が表れた素敵なバラが完成しました。

幹事 永藤友巳（電機連合／東芝ライテックユニオン鹿沼支部）

…チクチク……ちくちく……チクチク……ちくちく……チクチク……



▲女性委員会OGの皆さんにもたくさんご参加いただきました。

久しぶりに再会した仲間と楽しそうに取り組む姿が、大変印象的でした▼



交流カフェは、講演における学びに加えて、女性組合員・組合役員同士のネットワークづくりも目的としています。職場では、女性が少なく、同じ立場の仲間と話す機会がないといった声をよく耳にします。だからこそ、肩の力を抜いて、「こんな悩みあるよね」「うちではこう工夫しているよ」と、気軽に話しながら、互いにエールを送り合える時間にしたいと考えています。

ジェンダー平等の実現は、一人では決して進められません。つながり、声を合わせることで職場を変え、会社を変え、社会を変える力になります。

このような機会に得られた気づきや仲間との出会いが、明日からの皆さんの力になることを心から願います。

委員長 大柿美紀（自動車総連／SUBARU労働組合航空宇宙事務所）

